

総合交通メールマガジン

第51号

平成24年9月27日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）

目次

ご挨拶

- ◆国土交通省 政策統括官 福富 光彦
- ◆国土交通省 総合政策局 総務課長 佐々木 良

Column

- ◆三位一体で進める熊本都市圏における地域公共交通の再生計画
(熊本大学大学院自然科学研究科 教授 溝上章志)

最近の国の動き

—交通関係予算、自転車施策等最近の話題をお伝えします—

イベント紹介

- ◆【11/27～30開催】「総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」を国土交通大学で開催します。昨年の評判を含め、カリキュラムを一部ご紹介します。ふるってご参加下さい。
- ◆【10/5～8開催】東京赤坂サカスにて、ICTを活用した歩行者移動支援の京都現地事業出展のご紹介

総合交通体系グループだより

- ◆総合交通体系グループ紹介（第3回 野津専門調査官）～グループ紹介の一環として、過去50号の事例をご紹介～
- ◆地域モビリティ確保の知恵袋2012～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～いつでもご質問等対応します

Infomation

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！
- ◆～受付窓口の変更がありましたらご連絡ください～

編集後記





ご挨拶

◆政策統括官 福富光彦

9月の人事異動で、政策統括官を拝命いたしました福富光彦です。担当は、ICT（Information and Communication Technology：情報通信技術）等を活用した歩行者移動支援や税制、国土、国会等移転などです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



前職では民間都市開発推進機構で東日本大震災の被災地を含めた住民参加型のまちづくりの取り組み等の推進を約1年、前々職では国土交通省官房審議官（国土政策局）として、約2年間省庁横断的観点から、2050年を見通した国土の長期的な展望や、東日本大震災後の国土のあり方について検討を進めて参りました。また、その前は内閣官房で消費者庁の設立準備に携わりました。国土政策の推進においては、人口減少、少子化、高齢化等社会情勢や経済情勢をしっかりと踏まえることが重要であり、交通や省エネルギー等様々な分野で、急速に進展するICTの積極的な活用に期待が集まっています。

そのような中、私どもは急速な少子高齢化社会の進展に向けて、高齢者や障がい者をはじめ、誰もが積極的に活動できるようなバリアフリー環境をソフト施策の面から構築するため、ICTを活用した歩行者移動支援を推進しているところです。今年度は、全国5箇所（旭川市、いわき市、渋川市、伊勢市、明日香村）で、その実証のための現地事業を実施しております。それぞれの現地で、個性や特色を活かしたシステムの構築に取り組んでいただき、浮かび上がった課題について研究していただき、最終的にはその成果を導入のためのガイドラインに反映し、普及促進に役立てていきたいと考えておりますので、現場で生まれる工夫やアイデアに大いに期待しているところであります。

また、最近の携帯端末の技術的な進歩はめざましいものがあり、導入のハードルも相対的に低くなっているようにも感じておりますが、一方で、視覚障害者への対応や災害時の活用など更なる検討をすすめ、なんらかの方向性を示していくことも重要であると考えております。

本システムの導入が広く促進され、社会全体でユニバーサルデザインの環境が充実していくよう努めていきたいと思っております。

ICT等を活用した歩行者移動支援については、このメルマガでも随時、紹介してまいりたいと考えておりますので、ご期待ください。





◆総務課長 佐々木 良

9月より、総合交通体系を担当いたします総務課長の佐々木です。東日本大震災からこの9月で1年半が経過しました。各種報道等で復興の進捗状況等について伝えられておりますが、現在国土交通省においても復興道路の整備やまちづくり、公共交通の確保等総合的に復興への取り組みを進めております。

この東日本大震災被災地における取り組みに加え、総合政策局では、「持続可能で活力ある国土・地域づくり」に重点的に取り組んでおり、総合的な交通体系も重要な課題の一つとなっています。また、国会では「交通基本法案」の審議を引き続きお願いしています。このような、各種取り組みの中で、しっかりと総合交通体系の施策を進めて参りますので、皆様のご支援よろしくお願いたします。



Column

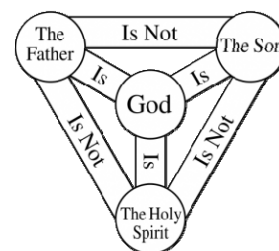
◆三位一体で進める熊本都市圏における地域公共交通の再生計画

(熊本大学大学院自然科学研究科 教授 溝上章志)

先月の熊本市のLRT (Light Rail Transit) や路面電車に係る取り組みに引き続き、熊本市における取り組みをご紹介します。三位一体といえ、国庫補助金改革、地方への税源移譲、地方交付税の削減による財政再建を一体として取り組む事を盛んに言われていた時期がありましたが、ここでの三位は、『市民』『事業者』『行政』の三者を指しており、その三者が一体となって取り組む熊本都市圏の取り組みを是非ご覧下さい。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1209kumamoto.pdf>



三位一体の元祖。
この様に分けて語れない関係で
取り組みが進められています



最近の国の動き

() 内は情報元の組織です

◆国土交通省概算要求 (関係各局)

平成25年度の予算に向けた概算要求を公表しました。遅ればせながら、地域モビリティに係る分野をピックアップしましたのでご紹介します。

<http://www.mlit.go.jp/common/000222596.pdf> (総政局：生活交通サバイバル戦略等)

<http://www.mlit.go.jp/common/000222598.pdf> (都市局：持続可能な低炭素・循環型都市の構築等)

<http://www.mlit.go.jp/common/000222600.pdf> (道路局：ネットワーク整備)

<http://www.mlit.go.jp/common/000223187.pdf> (自動車局：超小型モビリティ等)

<http://www.mlit.go.jp/common/000222820.pdf> (鉄道局：地域鉄道の活性化等)





◆公共交通施策関連 (総合政策局)

～平成24年地域公共交通優良団体表彰について～

皆様既にご存じかと思いますが、地域公共交通に関する取り組みに顕著な功績のあった方々が、9月26日付けで国土交通大臣から表彰されました。

http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo03_hh_000090.html

◆道路施策関連 (道路局)

～オートパイロットシステムに関する検討会～

少し毛色が異なりますが、将来のモビリティを考える一つの材料としてご紹介します(検討会資料では、国内外における自動運転の取り組み概要等も紹介されています)。「高速道路上の自動運転を実現するシステム(オートパイロットシステム)について、その実現に向けた課題の整理・検討等を行うため、国土交通大臣政務官主宰の下、「オートパイロットシステムに関する検討会」を設置します。(HP 抜粋)」

<http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/autopilot/index.html>

◆自転車施策関係 (道路局)

～自転車ネットワーク計画の策定状況に関する調査結果について～

「本年4月5日、国土交通省と警察庁が開催した「安全で快適な自転車利用環境創出に向けた検討委員会」より、両省庁に対し「みんなにやさしい自転車環境—安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた提言—」が提出されています。(中略)本調査は、市区町村における自転車ネットワークに係る計画の策定状況を確認したものであり、その結果がとりまとめられましたのでお知らせいたします。(HP 抜粋)」

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000281.html



イベント等紹介

◆【11/27～30開催】「総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修」を国土交通大学校で開催します。昨年の評判を含め、カリキュラムを一部ご紹介します。ふるってご参加下さい。

昨年度に引き続き、今年度も総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修を開催いたします。9/13付で既に、対象となる地方自治体、国の機関等にはご案内とともに研修参加の照会が行われていますが、研修担当の編集者Nとして、本研修のカリキュラムや特徴、昨年度参加者からの声等ご紹介させていただきます。是非、振るってご参加下さい。(※研修参加申込先がわからない方は、当方までお問い合わせ頂きましたら、調べてご回答致します!!)

《紹介記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1209kenshu.pdf>





◆【10/5～8 開催】東京赤坂サカスにて、
ICTを活用した歩行者移動支援の京都現地事業出展のご紹介

当室が担当している「ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業」として、京都地区で歩行者移動支援サービスを提供している、京都フラワーツーリズム推進協議会（総合交通メールマガジン 第42号【2012/1/5】で紹介）が10月5日～8日に東京の赤坂サカスで展示・プレゼンを行います。プレゼンはプロデューサーの高木さん（写真との関連はございません）により行われるとのことで、特徴や魅力が説明されることと思います。



「舞妓なび」イメージ

ICTを活用した歩行者移動支援が地域情報提供にうまく溶け込んだ事例ですので一見の価値があります。機会があれば、出かけて見るなりインターネットでの閲覧をお薦めします。

《関連リンク先はこちらから↓》

Cool Kyoto 2012 (赤坂) http://cool-kyoto.jp/2012/list_1f.html#menu

京都フラワーツーリズム <http://flowertourism.net/>

ご当地なび(みささぎナビ、宇治ナビ、嵐山ナビ) <http://itunes.apple.com/jp/app//id398326620>

※ご購入の方々からのイベント情報、耳より情報お待ちしております。また、イベント主催者の方々も、このメーリングリストも広報の場として活用頂ければ幸いです。（情報提供はこちらまで soukou@mlit.go.jp）



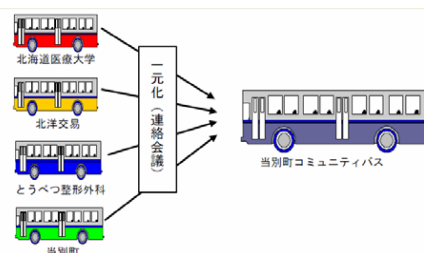
総合交通体系グループだより

◆総合交通体系グループ紹介 第3回 野津専門調査官
～グループ紹介の一環として、過去50号の事例をご紹介～

前号で50号を迎え、創刊号担当者に寄稿頂きましたが、本号では、グループ紹介の場を借りて、過去50号で紹介してきた各地域の取り組み、有識者の方からの情報提供等、過去どのような事例が紹介されてきたかについてエクセルファイルで整理したものをご紹介します。

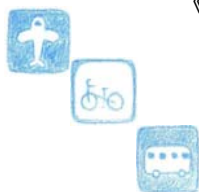
《記事はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1209jirei.xls>



最初の記事は、北海道「当別町ふれあいバス」でした

◆地域のモビリティ確保の知恵袋2012
～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～ いつでもご質問等対応します
《知恵袋2012～災害時も考慮した「転ばぬ先の杖」～はこちらから↓》





http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000037.html



Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

引き続き、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、変更内容については、以下までお願いします。

E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当室では、情報提供頂いた取り組みをメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取り組みについて情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。更に、イベント案内について、主催者でも結構ですし、耳より情報でも結構です。勉強会や講演会、セミナー等ご紹介頂ければ、当メールマガジンにて案内をさせていただきます。

(情報提供はこちらまで soukou@mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】例えば、・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取り組み（交通の再編等）・ 交通の改善により地域活性化を図る取り組み など

※ これまでにご紹介したものを、今回グループだよりで整理しました、是非ご覧下さい。

バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

◆受付窓口の変更がありましたらご連絡ください。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更をご連絡願います。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎いたします。（連絡先の追加でも結構です）

なお、変更内容については、右記連絡先までお願いします。 E-mail : soukou@mlit.go.jp

◆総合交通体系グループの所在

《地図はこちら→》 <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1204itizu.pdf>





編集後記



ここ1週間で随分と秋めいてきました。朝夕ひんやりとした空気、過ごしやすくはなりましたが、気温の差に皆様体調を崩されることが無いようお気を付け下さい。この季節の変わり目とともに、今年も残すところ3ヶ月、年が明けた後の慌ただしさを考えると、今年度中に取り組むべき課題に向けて、皆様はちまきをねじり巻き直して取り組みを進められている頃ではないでしょうか。

各種取り組みも年度単位のものもあれば、一朝一夕では成し遂げられない、努力の成果もおりかと思えます。昨日26日に大臣表彰を受賞されました、地域公共交通優良団体の皆様、そしてColumnにて紹介頂いた熊本市における交通体系見直しの取り組み共々、地域のモビリティ確保に向けた関係の皆様のご熱心な、たゆまぬ努力の成果及び経過だと思ひ、頭が下がる思ひです。

こういった地域の取り組みを紹介させて頂く事で、これから取り組まれる各地域のちょっとしたサポートに、本メルマガがなればと考えつつ、はちまきを巻き直して頑張ります。

最後に、私事ですが、こちらもはちまきを巻き直して、明日28日京都大学で行われる防災研究発表会にて、災害時のモビリティ確保についての発表を行ってきます(<http://imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp/IPwiki/index.php?forum2012>)。

今年度はなにかと京都に縁があり、仕事で伺うのも6月に引き続き2度目になります。本メルマガでも、『Cool Kyoto』へのICT関係施策の出展をご紹介しましたが、更に秋深まってくる中での京都、是非仕事以外で行きたいものです。その時には、これ(<http://flowertourism.net/>)を参考に京都の季節を楽しみたいですね。



今の京都は桔梗が見頃だそうです。

【おまけ】当室の女性陣が最近出会った

[「東京の美味しいお菓子」](#)第6弾。ちょっと足を伸ばしていかがでしょうか？

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/okashihime6.pdf>

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課 野津隆太（総合交通体系グループ）

TEL : 03-5253-8111（内線53-113）

FAX : 03-5253-1675

E-mail : soukou@mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

